

**製品名: アセチル NF-KB p65 (Lys314/Lys315) マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM84824**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

## 抗原情報

遺伝子名	Acetyl-NF-KB p65 (Lys314/Lys315)
別名	NFKB3; RELA; TF65; Transcription factor p65; p65; NFkB
遺伝子 ID	5970.0
SwissProt ID	Q04206
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

## 背景

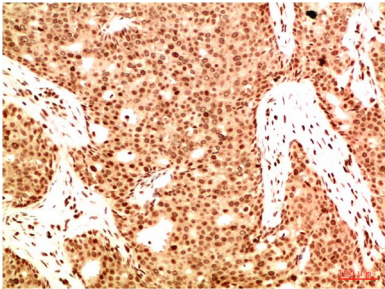
NFKB1 (MIM 164011) または NFKB2 (MIM 164012) は、REL (MIM 164910)、RELA、または RELB (MIM 604758) と結合し

て NFκB 複合体を形成します。p50 (NFκB1) /p65 (RELA) ヘテロダイマーは、NFκB の中で最も豊富な形態です。NFκB 複合体は、I-κB タンパク質 (NFκBIA、MIM 164008 または NFκBIB、MIM 604495) によって阻害され、NFκB を細胞質内に捕捉することで不活性化します。

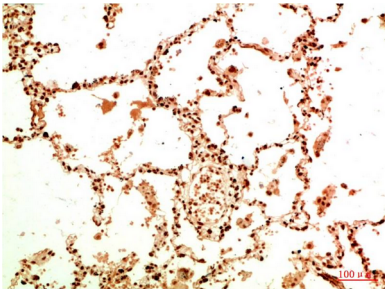
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

## 画像データ



アセチル NF-κB p65 (Lys314/Lys315) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



アセチル NF-κB p65 (Lys314/Lys315) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。